

## ■令和3年度決算のあらまし■

令和4年第4回市議会定例会に上程していた令和3年度水道事業会計、工業用水道事業会計及び下水道事業会計の利益処分及び決算は、9月15日～10月6日の決算審査特別委員会及び10月14日の本会議において賛成多数で可決及び認定されました。

以下、各事業の決算内容をまとめました。

### ●水道事業会計

水道は、市民の快適な生活や産業活動の進展に欠くことのできない都市の基幹施設であることから、安全で良質な水の安定した供給に向けて取り組んでまいりました。

水需要については、近年、家事用等の使用では微増傾向であり、また、大口の使用では減少傾向となっておりましたが、令和3年度は家事用等の使用も減少となり、水需要全体としては令和2年度と比べると微減となりました。

事業面では、「川崎市上下水道ビジョン」、「川崎市上下水道事業中期計画」に基づき、大規模地震を踏まえた基幹施設や老朽化した管路の更新、耐震化を進めるとともに、小・中学校等への開設不要型の応急給水拠点の整備等に取り組んでまいりました。

一方、財政面では、事業運営の効率化などにより当年度純利益を計上しましたが、単年度資金については、管路の更新、耐震化が増大したこと等から資金不足額が生じました。

今後も、水道施設や管路の更新、耐震化等に伴う建設改良費が必要となりますので、これまでの累積資金の活用等で対応してまいります。

#### 1 業務の状況

令和3年度末における給水人口は153万8,691人、給水栓数は89万7,317栓、普及率はほぼ100%です。

年間配水量は1億8,323万6,900m<sup>3</sup>、1日最大配水量は令和3年7月10日に記録した53万9,700m<sup>3</sup>です。

また、水道料金収入は税抜きで245億3,599万7,958円です。

#### 2 建設及び改良工事

令和3年度の建設改良費の決算額は、前年度からの繰越事業費を加えて、125億921万7,687円となっております。

また、31億5,530万2,619円を令和4年度に繰り越しました。

主な建設改良工事として、配水施設費については、大規模地震を踏まえた基幹施設や老朽化した管路の更新、耐震化を図るため、黒川高区配水池耐震補強工事等を施行しました。令和3年度決算額は9億5,835万536円となっております。

耐震管路等整備事業費については、老朽化した管路の更新や耐震化を図るため、配水管布設替工事等を施行しました。令和3年度決算額は90億1,767万4,620円となっております。

#### 3 経理の状況

収益的収支は、事業収益349億9,870万9,428円から事業費用320億6,382万8,171円を差し引いた収支差引29億3,488万1,257円となり、消費税及び地方消費税を除いた収支差引では、18億4,248万4,506円の純利益となりました。

また、資本的収支は、収入総額64億9,800万2,244円から支出総額159億9,596万8,639円を差し引いた収支差引94億9,796万6,395円の不足となりましたが、これについては、損益勘定留保資金等で補てんしました。

【収益的収支】

(単位 円)

	収入 (税込)	支出 (税込)	差引 (税込)	税抜処理後 純損益	前年度繰越 利益剰余金	その他未処分利 益剰余金変動額	当年度未処分 利益剰余金
予算現額	35,270,595,000	33,772,917,000	1,497,678,000	443,919,000	5,544,059,000	0	5,987,978,000
決算額	34,998,709,428	32,063,828,171	2,934,881,257	1,842,484,506	0	3,065,773,601	4,908,258,107
執行率	99.2%	94.9%	-	-	-	-	-

【資本的収支】

(単位 円)

	収入 (税込)	支出 (税込)	差引 (税込)	補てん財源等 (損益勘定留保 資金)	補てん財源等 (その他)	再差引
予算現額	7,899,437,000	19,657,708,158	△ 11,758,271,158	10,719,447,158	1,038,824,000	0
決算額	6,498,002,244	15,995,968,639	△ 9,497,966,395	5,346,906,078	4,151,060,317	0
執行率	82.3%	81.4%	-	-	-	-

# 令和3年度水道事業損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 千円)

費用	金額	収益	金額
営業費用	29,286,276	営業収益	28,750,548
原水費	776,028	給水収益	24,535,998
浄水費	1,262,545	受託給水工事収益	6,755
受水費	8,114,060	その他受託工事収益	22,879
配水費	1,788,702	その他の営業収益	4,184,916
給水費	4,095,540		
受託給水工事費	60,702	営業外収益	3,223,644
その他受託工事費	22,411	受取利息及び配当金	211
業務費	2,192,266	他会計補助金	32,178
総係費	1,578,082	分担金	13,178
減価償却費	6,415,170	水道利用加入金	1,457,920
資産減耗費	2,980,770	長期前受金戻入	756,904
		雑収益	963,253
営業外費用	874,446		
支払利息及び企業債取扱諸費	826,525	特別利益	33,917
雑支出	47,921	固定資産売却益	287
		過年度損益修正益	498
		長期前受金戻入	3,498
特別損失	4,902	その他特別利益	29,634
過年度損益修正損	4,902		
当年度純利益	1,842,485		
計	32,008,109	計	32,008,109

# 令和3年度水道事業貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位 千円)

借 方	金 額	貸 方	金 額
固 定 資 産	173,970,196	固 定 負 債	73,525,435
有 形 固 定 資 産	159,720,894	企 業 債	68,297,169
土 地	3,350,200	リ ー ス 債 務	535,236
建 物	3,076,452	引 当 金	4,693,030
構 築 物	137,497,750	流 動 負 債	11,453,566
機 械 及 び 装 置	11,746,831	企 業 債	3,567,611
車 両 運 搬 具	65,696	リ ー ス 債 務	214,772
リ ー ス 資 産	613,361	未 払 金	4,817,970
工 具 器 具 及 び 備 品	271,043	前 受 金	571
建 設 仮 勘 定	3,099,561	預 り 金	2,397,581
無 形 固 定 資 産	2,651,408	未 払 費 用	61,858
地 上 権	2,393	引 当 金	393,203
施 設 利 用 権	1,526,297	繰 延 収 益	12,968,240
電 話 加 入 権	5,392	長 期 前 受 金	12,968,240
ソ フ ト ウ ェ ア	63,072	受 贈 財 産 評 価 額	3,237,309
リ ー ス 資 産	69,683	国 県 補 助 金	2,109,716
無 形 固 定 資 産 仮 勘 定	984,571	一 般 会 計 補 助 金	365,032
投 資 そ の 他 の 資 産	11,597,894	工 事 負 担 金	7,189,016
出 資 金	11,597,894	そ の 他 長 期 前 受 金	67,167
破 産 更 生 債 権 等	5,132	資 本 金	99,027,850
貸 倒 引 当 金	△ 5,132	剰 余 金	5,108,672
流 動 資 産	28,113,567	資 本 剰 余 金	200,414
現 金 預 金	23,074,775	受 贈 財 産 評 価 額	199,664
未 収 金	3,535,897	国 県 補 助 金	750
貸 倒 引 当 金	△ 25,301	利 益 剰 余 金	4,908,258
貯 蔵 品	551,000	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	4,908,258
前 払 金	977,082		
そ の 他 流 動 資 産	114		
計	202,083,763	計	202,083,763

# 令和3年度川崎市水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	1,842,484,506
減価償却費	6,415,169,878
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,619,574
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 13,032,380
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 20,024,594
長期前受金戻入額	△ 760,401,990
受取利息及び配当金	△ 210,583
雑収益	△ 1,578
支払利息及び企業債取扱諸費	826,525,367
固定資産除却費	494,810,303
固定資産売却損益 (△は益)	△ 286,812
雑支出	7,112,472
過年度損益修正損益 (△は益)	△ 285,329
未収金の増減額 (△は増加)	△ 497,950,611
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△ 128,404
前受金の増減額 (△は減少)	△ 4,320
預り金の増減額 (△は減少)	△ 152,947,035
未払金の増減額 (△は減少)	457,344,573
たな卸資産の増減額 (△は増加)	18,983,011
その他流動資産の増減額 (△は増加)	△ 114,307
その他流動負債の増減額 (△は減少)	<u>△ 2,558,949</u>
小計	8,612,863,644
利息及び配当金の受取額	210,583
利息及び企業債取扱諸費の支払額	<u>△ 826,925,609</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	7,786,148,618

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 9,391,771,737
有形固定資産の売却による収入	321,772
無形固定資産の取得による支出	△ 577,412,491
貸付による支出	△ 3,800,000,000
貸付金の回収による収入	3,800,000,000
国県補助金返還による支出	△ 5,889,065
県補助金による収入	156,114,000
一般会計補助金による収入	130,432,923
工事負担金による収入	100,972,840
他会計負担金による収入	<u>114,420,696</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,472,811,062

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

リース債務の返済による支出	△ 317,648,482
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	6,003,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 3,480,861,887</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,204,489,631

資金増加額（又は減少額）	517,827,187
資金期首残高	<u>22,556,947,858</u>
資金期末残高	23,074,775,045

## ●工業用水道事業会計

本市の工業用水道は、わが国初の公営工業用水道事業として昭和12年に給水を開始して以来、重化学工業を中心とした本市の産業経済の基幹施設としてその発展に寄与するとともに、活力と魅力あふれる力強い都市づくりを支える産業の振興に向けて、工業用水の安定供給に取り組んでまいりました。

水需要については、産業構造の変化や省資源対策による回収水の再利用等の影響を受け減少傾向にありましたが、近年はほぼ横ばいで推移しています。

事業面では、「川崎市上下水道ビジョン」、「川崎市上下水道事業中期計画」に基づき、老朽化した管路の更新等に取り組んでまいりました。

一方、財政面では、事業運営の効率化などにより当年度純利益を計上し、単年度資金についても資金残額が生じました。

今後も、工業用水道施設の整備等に伴う建設改良費が必要となりますが、これまでの累積資金の活用等で対応してまいります。

### 1 業務の状況

令和3年度末における契約会社・工場数は58社78工場、1日当たりの契約水量は51万5,470m<sup>3</sup>、年間契約水量は1億8,814万6,550m<sup>3</sup>、年間使用水量は1億4,433万8,787m<sup>3</sup>です。

また、工業用水道料金収入は税抜きで69億776万9,664円です。

### 2 建設及び改良工事

令和3年度の建設改良費の決算額は、前年度からの繰越事業費を加えて、5億4,470万8,556円となっております。また、5億2,043万2,250円を令和4年度に繰り越しました。

主な建設改良工事として、配水施設費については、将来の工業用水の安定供給に向けて、工水2号送水管1300mm人孔T字管補強工事等を施行しました。令和3年度決算額は8,056万723円となっております。

その他の建設改良費については、長沢浄水場第1沈でん池汚泥掻寄機及び排泥弁改良工事等を施行しました。

### 3 経理の状況

収益的収支は、事業収益77億7,397万2,068円から事業費用70億3,846万3,849円を差し引いた収支差引7億3,550万8,219円となり、消費税及び地方消費税を除いた収支差引では、6億8,643万8,776円の純利益となりました。

また、資本的収支は、1億5,077万8,199円から支出総額12億2,051万4,318円を差し引いた収支差引10億6,973万6,119円の不足となりましたが、これについては、損益勘定留保資金等で補てんしました。

## 【収益的収支】

(単位 円)

	収入 (税込)	支出 (税込)	差引 (税込)	税抜処理後 純損益	前年度繰越 利益剰余金	その他未処分利 益剰余金変動額	当年度未処分 利益剰余金
予算現額	7,907,415,000	7,609,102,000	298,313,000	172,206,000	1,177,075,000	675,806,000	2,025,087,000
決算額	7,773,972,068	7,038,463,849	735,508,219	686,438,776	0	675,805,762	1,362,244,538
執行率	98.3%	92.5%	—	—	—	—	—

## 【資本的収支】

(単位 円)

	収入 (税込)	支出 (税込)	差引 (税込)	補てん財源等 (損益勘定留保 資金)	補てん財源等 (その他)	再差引
予算現額	276,763,000	2,283,049,556	△ 2,006,286,556	1,210,086,556	796,200,000	0
決算額	150,778,199	1,220,514,318	△ 1,069,736,119	347,508,502	722,227,617	0
執行率	54.5%	53.5%	—	—	—	—



**令和3年度工業用水道事業損益計算書**  
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
営 業 費 用	6,295,585	営 業 収 益	6,917,765
原 水 費	3,413,093	給 水 収 益	6,907,770
浄 水 費	940,424	受 託 工 事 収 益	82
配 水 費	304,390	そ の 他 の 営 業 収 益	9,913
給 水 費	33,174		
受 託 工 事 費	88	営 業 外 収 益	163,441
総 係 費	315,790	受 取 利 息 及 び 配 当 金	92
減 価 償 却 費	1,144,939	他 会 計 補 助 金	22,181
資 産 減 耗 費	143,687	長 期 前 受 金 戻 入	114,971
		雑 収 益	26,197
営 業 外 費 用	99,182		
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	99,135		
雑 支 出	47	特 別 利 益	0
特 別 損 失	0		
当 年 度 純 利 益	686,439		
計	7,081,206	計	7,081,206

## 令和3年度工業用水道事業貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 千円)

借 方	金 額	貸 方	金 額
固 定 資 産	20,589,835	固 定 負 債	6,877,382
有 形 固 定 資 産	19,009,698	企 業 債	6,255,713
土 地	571,712	リ ー ス 債 務	53,088
建 築 物	1,829,895	引 当 金	568,581
構 築 物	11,619,673	流 動 負 債	1,658,921
機 械 及 び 装 置	4,552,066	企 業 債	639,748
車 両 運 搬 具	169	リ ー ス 債 務	20,828
工 具 器 具 及 び 備 品	37,028	未 払 金	923,809
リ ー ス 資 産	54,831	前 受 金	14,451
建 設 仮 勘 定	344,324	預 り 金	4,133
無 形 固 定 資 産	1,580,137	未 払 費 用	4,928
地 上 権	10	引 当 金	51,024
施 設 利 用 権	1,423,913	繰 延 収 益	1,096,572
電 話 加 入 権	297	長 期 前 受 金	1,096,572
ソ フ ト ウ ェ ア	74,794	受 贈 財 産 評 価 額	28,313
リ ー ス 資 産	12,498	国 県 補 助 金	331,048
無 形 固 定 資 産 仮 勘 定	68,625	一 般 会 計 補 助 金	457,202
流 動 資 産	10,791,048	工 事 負 担 金	280,009
現 金 預 金	9,436,829	資 本 金	19,462,466
未 収 金	1,301,515	剰 余 金	2,285,542
貯 蔵 品	3,134	資 本 剰 余 金	40,714
前 払 金	49,570	国 県 補 助 金	40,714
		利 益 剰 余 金	2,244,828
		減 債 積 立 金	882,583
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,362,245
計	31,380,883	計	31,380,883

# 令和3年度川崎市工業用水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	686,438,776
減価償却費	1,144,939,266
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 12,002,390
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 2,375,626
長期前受金戻入額	△ 114,970,525
受取利息及び配当金	△ 92,043
雑収益	△ 592
支払利息及び企業債取扱諸費	99,134,880
固定資産除却費	23,797,206
雑支出	611
過年度損益修正損益 (△は益)	△ 1
未収金の増減額 (△は増加)	△ 45,055,976
前受金の増減額 (△は減少)	14,367,296
預り金の増減額 (△は減少)	△ 1,849,280
未払金の増減額 (△は減少)	242,513,892
たな卸資産の増減額 (△は増加)	673,184
その他流動負債の増減額 (△は減少)	<u>22,100</u>
小計	2,035,540,778
利息及び配当金の受取額	92,043
利息及び企業債取扱諸費の支払額	<u>△ 99,573,276</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,936,059,545

2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 705,868,188
	無形固定資産の取得による支出	△ 118,953,552
	一般会計補助金による収入	<u>150,752,697</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 674,069,043
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	リース債務の返済による支出	△ 21,184,531
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 675,805,762</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 696,990,293
	資金増加額（又は減少額）	565,000,209
	資金期首残高	<u>8,871,828,513</u>
	資金期末残高	9,436,828,722

## ■ お問い合わせ先

◆水道事業会計及び工業用水道事業会計  
上下水道局総務部財務課[水道財務]

電話：044-200-3105  
FAX：044-200-0376  
Eメール：[80zaimu@city.kawasaki.jp](mailto:80zaimu@city.kawasaki.jp)

## ●下水道事業会計

下水道は、市民の快適な生活環境の実現と公共用水域の水質保全及び雨水排除等のために欠くことのできない都市の基幹施設であり、令和3年度も引き続き、本市の重要施策の一つとして、事業に取り組んでまいりました。

令和3年度は、「川崎市上下水道ビジョン」、「川崎市上下水道事業中期計画」に基づき、大規模地震発生時においても下水道機能を損なわないための地震対策や令和元年東日本台風を踏まえた浸水への対策など、下水道が抱える課題を解決するための様々な取組を確実に進めてまいりました。

一方、財政面では、下水道経営の健全化を図るため、引き続き事業運営の効率化に努めてきたことなどにより、当年度純利益を計上することができましたが、単年度資金については、一般会計出資金が減少したこと等から資金不足額が生じました。

なお、過去の建設投資の影響により、未だ企業債残高は高い水準にあり、依然として厳しい財政状況にあります。

今後も、下水道施設の更新等に伴う建設改良費が必要となりますので、これまでの累積資金の活用等で対応してまいります。

### 1 業務の状況

令和3年度末における処理面積は1万719ha、処理人口は153万1,670人で、人口普及率は99.5%に達しています。

また、有収水量は1億5,414万5,331㎡で、下水道使用料収入は税抜きで218億8,405万4,095円です。

### 2 建設及び改良工事

令和3年度の建設改良費の決算額は、前年度からの繰越事業費を加えて、190億7,820万9,547円となっております。

また、142億8,000万円を令和4年度に繰り越しました。

主な建設改良工事として、管きょについては、大規模地震発生時にも、市民生活への影響を最小限にするため、災害時において、特に下水道機能の確保が必要とされる重要な管きょの耐震化工事を施行したほか、浸水リスクの高い土橋地区などでの浸水被害軽減に向けた浸水対策工事を施行しました。

また、令和元年東日本台風による浸水被害を踏まえた対策工事を施行しました。

ポンプ場については、老朽化の進む大師河原ポンプ場の再構築に向けた建設工事を施行したほか、丸子ポンプ場などで老朽化した設備の更新工事を施行しました。

水処理センターなどについては、入江崎総合スラッジセンターなどで老朽化した設備の更新工事を施行したほか、等々力水処理センターにおいて、高度処理化に向けた建設工事を施行しました。

### 3 経理の状況

収益的収支は、事業収益437億7,536万4,169円から事業費用393億7,239万6,043円を差し引いた収支差引44億296万8,126円となり、消費税及び地方消費税を除いた収支差引では、33億250万6,563円の純利益となりました。

また、資本的収支は、収入総額324億236万4,654円から支出総額567億1,594万1,362円を差し引いた収支差引243億1,357万6,708円の不足となりましたが、これについては、損益勘定留保資金等で補てんしました。

【収益的収支】

(単位 円)

	収入 (税込)	支出 (税込)	差引 (税込)	税抜処理後 純損益	前年度繰越 利益剰余金	その他未処分利 益剰余金変動額	当年度未処分 利益剰余金
予算現額	44,960,857,000	41,745,406,000	3,215,451,000	1,940,457,000	0	4,545,303,000	6,485,760,000
決算額	43,775,364,169	39,372,396,043	4,402,968,126	3,302,506,563	0	8,641,463,395	11,943,969,958
執行率	97.4%	94.3%	—	—	—	—	—

【資本的収支】

(単位 円)

	収入 (税込)	支出 (税込)	差引 (税込)	補てん財源等 (損益勘定留保資金)	補てん財源等 (その他)	再差引
予算現額	47,586,595,000	71,152,932,000	△ 23,566,337,000	17,771,490,000	5,794,847,000	0
決算額	32,402,364,654	56,715,941,362	△ 24,313,576,708	14,582,624,300	9,730,952,408	0
執行率	68.1%	79.7%	—	—	—	—

# 令和3年度下水道事業会計損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 千円)

費用	金額	収益	金額
営業費用	35,573,763	営業収益	32,920,546
管渠費	1,406,683	下水道使用料	21,884,054
ポンプ場費	1,193,748	一般会計負担金	10,954,482
処理場費	5,388,603	受託事業収益	15,374
水質指導費	138,740	その他営業収益	22,930
受託事業費	15,374	プール事業収益	43,706
普及促進費	110,984		
貸付助成事業費	10,831	営業外収益	8,009,604
業務費	1,908,992	受取利息及び配当金	30,642
総係費	1,299,939	一般会計補助金	415,334
減価償却費	23,504,298	長期前受金戻入	7,415,983
資産減耗費	499,458	雑収益	147,645
プール事業費	96,113		
		特別利益	638,548
営業外費用	2,692,344	固定資産売却益	27,348
支払利息及び企業債取扱諸費	2,487,640	過年度損益修正益	7,738
雑支出	204,704	その他特別利益	603,462
特別損失	84		
過年度損益修正損	84		
その他特別損失	0		
当年度純利益	3,302,507		
計	41,568,698	計	41,568,698

# 令和3年度下水道事業会計貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位 千円)

借 方	金 額	貸 方	金 額
固 定 資 産	635,396,417	固 定 負 債	256,234,968
有 形 固 定 資 産	627,017,058	企 業 債	253,978,175
土 地	44,485,245	建設改良費等の財源に充て るための企業債	202,581,675
建 物	18,815,145	そ の 他 の 企 業 債	51,396,500
構 築 物	469,430,146	リ ー ス 債 務	257,338
機 械 及 び 装 置	58,995,142	引 当 金	1,999,455
車 両 及 び 運 搬 具	189,739	退 職 給 付 引 当 金	1,999,455
工 具 器 具 及 び 備 品	302,634	そ の 他 固 定 負 債	0
リ ー ス 資 産	283,742		
建 設 仮 勘 定	34,515,265	流 動 負 債	43,872,067
無 形 固 定 資 産	675,553	企 業 債	31,131,729
地 上 権	2,574	建設改良費等の財源に充て るための企業債	19,843,229
施 設 利 用 権	6,268	そ の 他 の 企 業 債	11,288,500
電 話 加 入 権	6,287	リ ー ス 債 務	104,568
無 形 固 定 資 産 仮 勘 定	218,137	未 払 金	11,438,623
リ ー ス 資 産	46,239	預 り 金	828,967
ソ フ ト ウ ェ ア	396,048	未 払 費 用	121,833
投 資 そ の 他 の 資 産	7,703,806	前 受 金	4,838
基 金	0	引 当 金	241,509
破 産 更 生 債 権 等	15,220	賞 与 引 当 金	241,509
貸 倒 引 当 金	△ 15,220	そ の 他 流 動 負 債	0
公 債 償 還 準 備 金	7,703,806		
		繰 延 収 益	171,751,771
流 動 資 産	25,537,796	長 期 前 受 金	171,751,771
現 金 預 金	17,840,274	受 贈 財 産 評 価 額	42,649,350
未 収 金	5,669,139	寄 附 金	468,594
貸 倒 引 当 金	△ 62,898	国 庫 補 助 金	127,345,047
貯 蔵 品	3,360	県 補 助 金	85,612



前払金	2,087,221	負担金	1,165,385
その他流動資産	700	その他長期前受金	37,783
		資本金	153,632,412
		剰余金	35,442,995
		資本剰余金	23,499,025
		受贈財産評価額	5,107,039
		国庫補助金	18,358,956
		その他資本剰余金	33,030
		利益剰余金	11,943,970
		減債積立金	0
		当年度未処分利益剰余金	11,943,970
資産合計	660,934,213	負債・資本合計	660,934,213

令和3年度 川崎市下水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益 (△は損失)	3,302,506,563
減価償却費	23,504,298,319
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 12,808,927
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	59,078,279
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 63,128,467
長期前受金戻入額	△ 7,415,982,701
受取利息及び配当金	△ 30,641,432
支払利息及び企業債取扱諸費	2,487,640,110
固定資産除却費	315,162,745
固定資産売却損益 (△は益)	△ 27,348,080
雑収益・雑支出 (△は益)	3,240
過年度損益修正損益 (△は益)	0
特別損失・特別利益 (△は利益)	△ 15,785,859
未収金の増減額 (△は増加)	△ 190,732,328
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△ 102,111
未払金の増減額 (△は減少)	558,626,568
たな卸資産の増減額 (△は増加)	160,000
その他流動資産の増減額 (△は増加)	28,398,982
その他固定負債の増減額 (△は増加)	0
その他流動負債の増減額 (△は減少)	<u>775,208,384</u>
小計	23,274,553,285
利息及び配当金の受取額	30,641,432
利息及び企業債取扱諸費の支払額	<u>△ 2,499,934,084</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	20,805,260,633

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 22,659,739,497
有形固定資産の売却による収入	5,563,120
無形固定資産の取得による支出	△ 131,953,598
無形固定資産の売却による収入	0
国庫補助金による収入	6,031,522,000
負担金による収入	21,056,147
公債償還準備金による支出	△ 2,182,826,000
公債償還準備金による収入	565,000,000
その他投資による収入	<u>0</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 18,351,377,828

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	3,800,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 3,800,000,000
リース債務等の返済による支出	△ 94,959,626
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	16,842,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 22,380,867,615
その他の企業債による収入	7,900,000,000
その他の企業債の償還による支出	△ 12,283,500,000
一般会計からの出資による収入	<u>413,632,991</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,603,694,250

資金増加額（又は減少額）	△ 7,149,811,445
資金期首残高	<u>24,990,085,532</u>
資金期末残高	17,840,274,087

## ■ お問い合わせ先

◆下水道事業会計

上下水道局総務部財務課〔下水道財務〕

電話：044-200-3560

FAX：044-200-0376

Eメール：[80zaimu@city.kawasaki.jp](mailto:80zaimu@city.kawasaki.jp)